

2022 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	植物ジュニアレンジャー活動(3) ～海岸植物の工夫は?～			
月日・時間	2022年6月25日(土) 10:00～13:30			
開催場所	県立観音崎公園			
部会・講師名	自然環境部会 吉岡嗣二郎	参加数	13名+家族	講師数 5名
写真・画像				
	浜辺で、はねるトビムシを観察		観音崎の「ハチジョウススキ」を観察	
				
	隧道(トンネル)のレンガ積みを見学		観音崎灯台と海の景色は素晴らしい	
成果解説	<p>植物ジュニアレンジャー活動の講座は、自然環境をまもり持続する方法を体験しながら学び、プレゼンテーションする実技を体得する学習です。今回の講座は、県立観音崎公園において海岸植物の工夫をテーマに観察と調査を行いました。更に、灯台などの遺構を見学しました。</p> <p>始めに、砂浜でピョンピョンはねる「トビムシ」を観察。次の海岸植物の観察では、葉に水分をため込む「タイトゴメ」、風雨に強い「ラセイタソウ」、根が強く葉の幅が広い「ハチジョウススキ」、葉が巨大な「カミヤツデ」など、海岸で植物たちがどのような工夫をしながら生き続けているか、講師の説明を受けながら観察しました。ヤマユリの花を観察した後、観音崎灯台を見学、灯台と海が見える美しい景色に歓声が聞かれました。</p> <p>午後は、砲台跡や隧道(レンガトンネル)など講師の説明を聞きながら見学しました。</p> <p>最後に、植物ジュニアレンジャーを目指して、今回の講座で学習した内容をプレゼンテーションする体験に挑戦してもらいました。発表の中には、レンガトンネルのレンガ積み(イギリス積み)の絵を描いて、その特徴などの発表があり、多くの拍手がありました。</p>			